

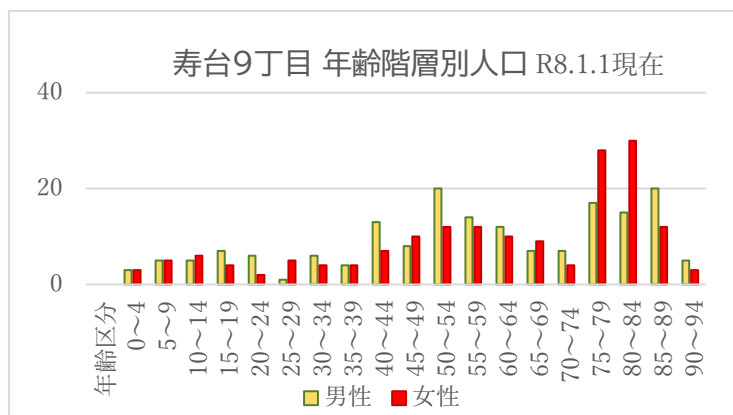
## 事例7-7



|      |                                                                    |           |                                                                   |
|------|--------------------------------------------------------------------|-----------|-------------------------------------------------------------------|
| 取組名  | サロン活動から発展する多様な活動の構築                                                |           |                                                                   |
| 町会名  | ことぶきだい 寿台9丁目町会                                                     | 町会<br>データ | ・人口／345人<br>・世帯数／164世帯<br>・高齢化率／45.5%<br>・町会加入数／130世帯<br>・隣組数／14組 |
| 取組概要 | ○ 町会で長年活動する「ふれあいいきいきサロンあじさいの会」が、他分野の活動と連携して活動に幅を持たせ、町会内の活性化を図っている。 |           |                                                                   |

## 背景・課題

- ・ 当町会の年代別の人口構成としては、70代後半から80代前半の女性が突出して多く、女性の一人暮らし高齢者も多い。若年層は、特に10代後半から20代が少ない。



- ・ 役員の引き受け手がないため、組長に選出された人を順番に役員をお願いしている。役員選出が町会役員の負担になっている。
- ・ コロナ禍以前は、研修旅行や焼き肉大会、もちつき大会など実施していたが、役員負担が大きく感じるせいか、再開には至っていない。

## 経過・取組内容

- ・ 70代女性を中心に、自主的なサロン活動として「あじさいの会」を継続実施しており、開始から11年になる。
- ・ 定例で年9回実施。参加者は常時17人程度だが、多い時は25人程集まる。スタッフ会は、年1回開催。

- ・ 単なるお茶飲み会ではなく、会員の会話の中から、防災活動として備蓄品の確認や備蓄食の体験、ウォーキング事業を地区と共同開催するなど、サロン活動の枠を超えた、多様な活動を展開している。

- ・ 「あじさいの会」とは別に「わたげの会」もあって、少人数ではあるが集まっている。
- ・ 町会内の貴重な「通いの場」となっており、町会としても支援している。

## 成果・今後の展望等

- ・ 活動を引っ張っているメンバーを中心に、高齢者の居場所をつくるだけではなく、参加者の「これを知りたい」を引き出し、「一緒に学習を重ねる」という意欲が高いことで、活動への参加・参画意欲を高めている。
- ・ 町会としては、高齢者が集まれる「居場所づくり」の面からも支援を継続していきたい。



↑ ペタンク  
→ お花見



## 【ポイント】

- ▼ 単なる高齢者のサロンにとどまらず、町会活動の活性化の一助となっている。